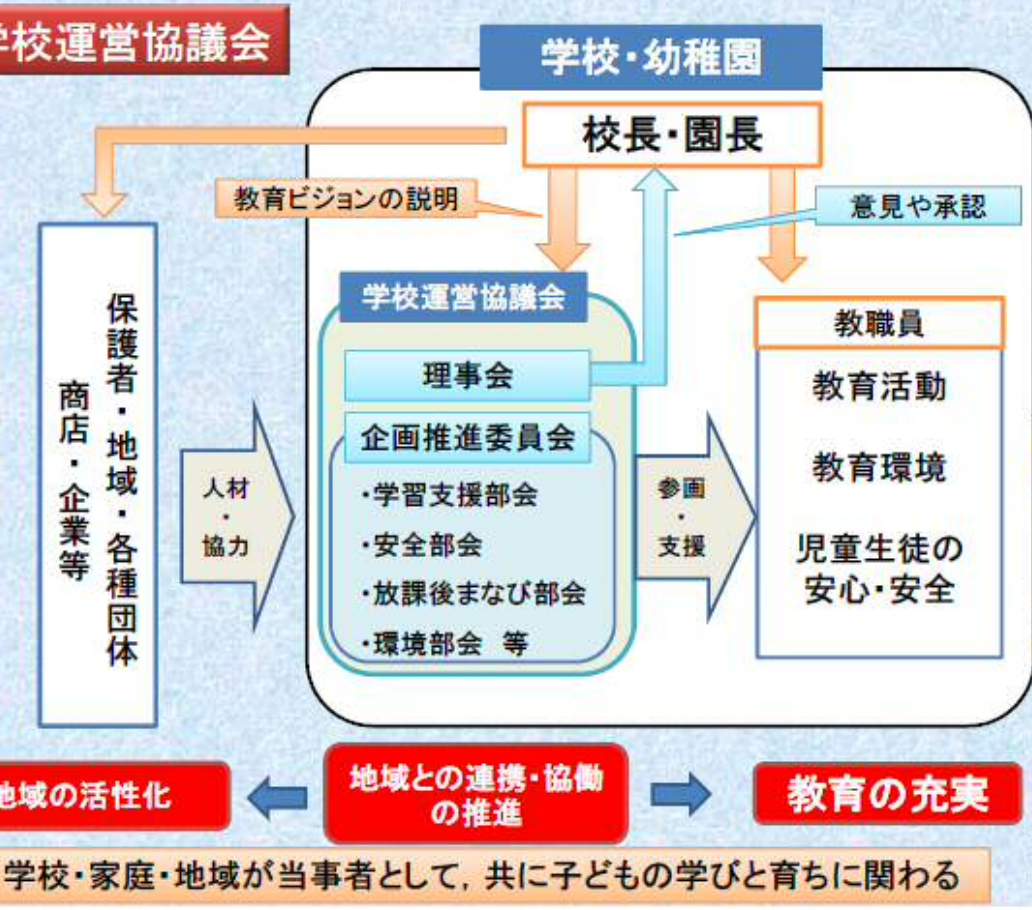


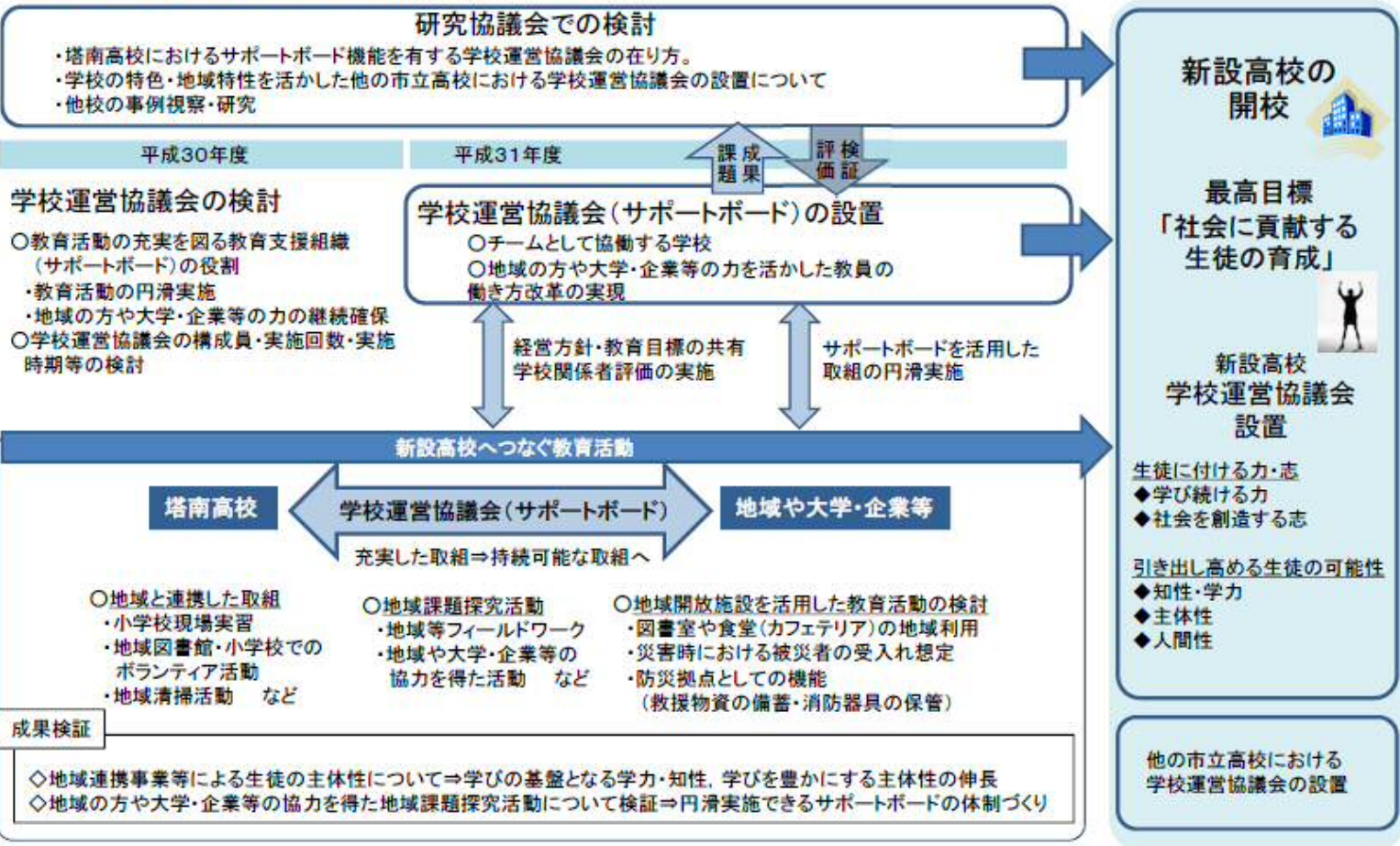
京都方式の学校運営協議会



<平成30年度「学校運営協議会の設置・拡充に向けた調査研究事業」計画>

研究テーマ:「社会に貢献する生徒の育成」を目指した教育支援組織(サポートボード)としての学校運営協議会の在り方について

塔南高校においてこれまで積み重ねてきた教育実践をさらに発展させ、学校だけでは実施が困難な取組や教員の発想を超えた社会ニーズに沿った取組を円滑に実施し、また地域の方や大学・企業等の方々の力を活かせるしくみや、そうした力の安定的な確保も行うことができる、教育支援組織(サポートボード)機能を有する学校運営協議会の在り方を研究する。



成果検証
 ◇地域連携事業等による生徒の主体性について⇒学びの基盤となる学力・知性、学びを豊かにする主体性の伸長
 ◇地域の方や大学・企業等の協力を得た地域課題探究活動について検証⇒円滑実施できるサポートボードの体制づくり

他の市立高校における学校運営協議会の設置